

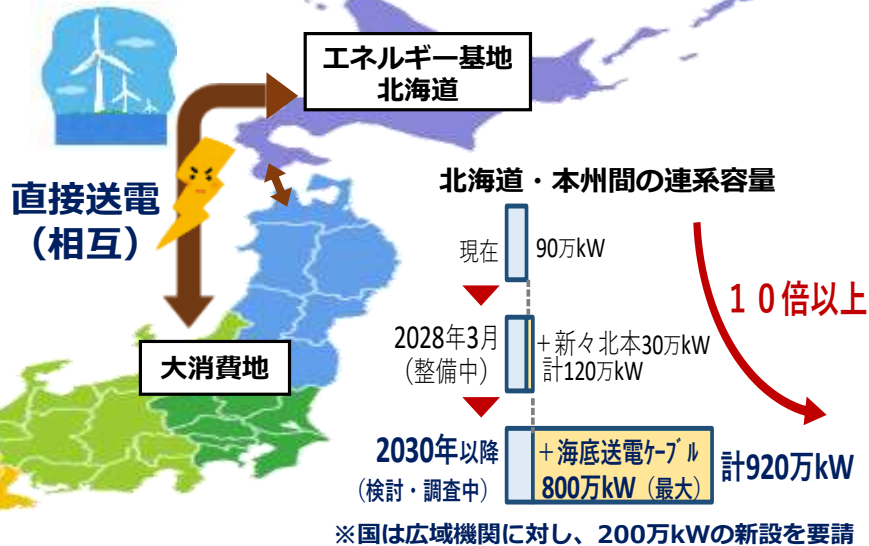
# 本道の発展につながる 次世代インフラ整備について

北海道経済部

余白

# 海底送電ケーブル・大規模洋上風力 による地域への効果

# 海底送電ケーブル・大規模洋上風力による地域への効果



## 電力不足の不安解消

- ▶ 緊急時、北海道と本州の間でお互いに**大量の電力を融通**できます。(レジリエンスの強化)



## 地域の振興

- ▶ 風車基礎の魚礁化、リアルタイムでの海況情報の提供などにより、**漁業振興**に寄与します。
- ▶ 工事やメンテナンスの増加により、地元の**飲食や宿泊の増加**に繋がります。
- ▶ エコツアーなどの視察増加等により**観光振興**に繋がります。

⇒**地域経済の活性化**



## 風力発電関連のサプライチェーンの構築

- ▶ 部品メーカーや海洋土木事業者、メンテナンス事業者など国内外から**関連企業の立地**が進みます。
- ▶ 関連分野への**道内企業の参入**が活発化し、技術力が向上します。

⇒**産業振興、雇用の増加**



## 港湾利用の活発化

- ▶ ケーブル敷設や発電所建設、メンテナンスのため、近隣の**港湾での船舶利用や物流が増加**します。
- ▶ 大型の風車や部品に対応するため、**港湾の整備**が進みます。(地元建設業も工事に参入)



## 道内における再エネ利用の活発化

- ▶ 食料生産や製造業、観光など幅広い産業分野で**再エネの活用**が進むとともに、国内外から再エネの活用を求める**企業の立地**が進みます。
- ▶ 洋上風力のみならず、バイオガス等の**再エネ導入が加速**化します。
- ▶ 再エネを活用して、水素・メタネーションといった**次世代エネルギーの社会実装**が進みます。



**デジタルインフラがもたらす**

**北海道の将来**

## デジタルインフラ整備に向けた国の取組

### 骨太方針2022（令和4年6月閣議決定）

- データセンター地方拠点／海底ケーブル等の整備を進める

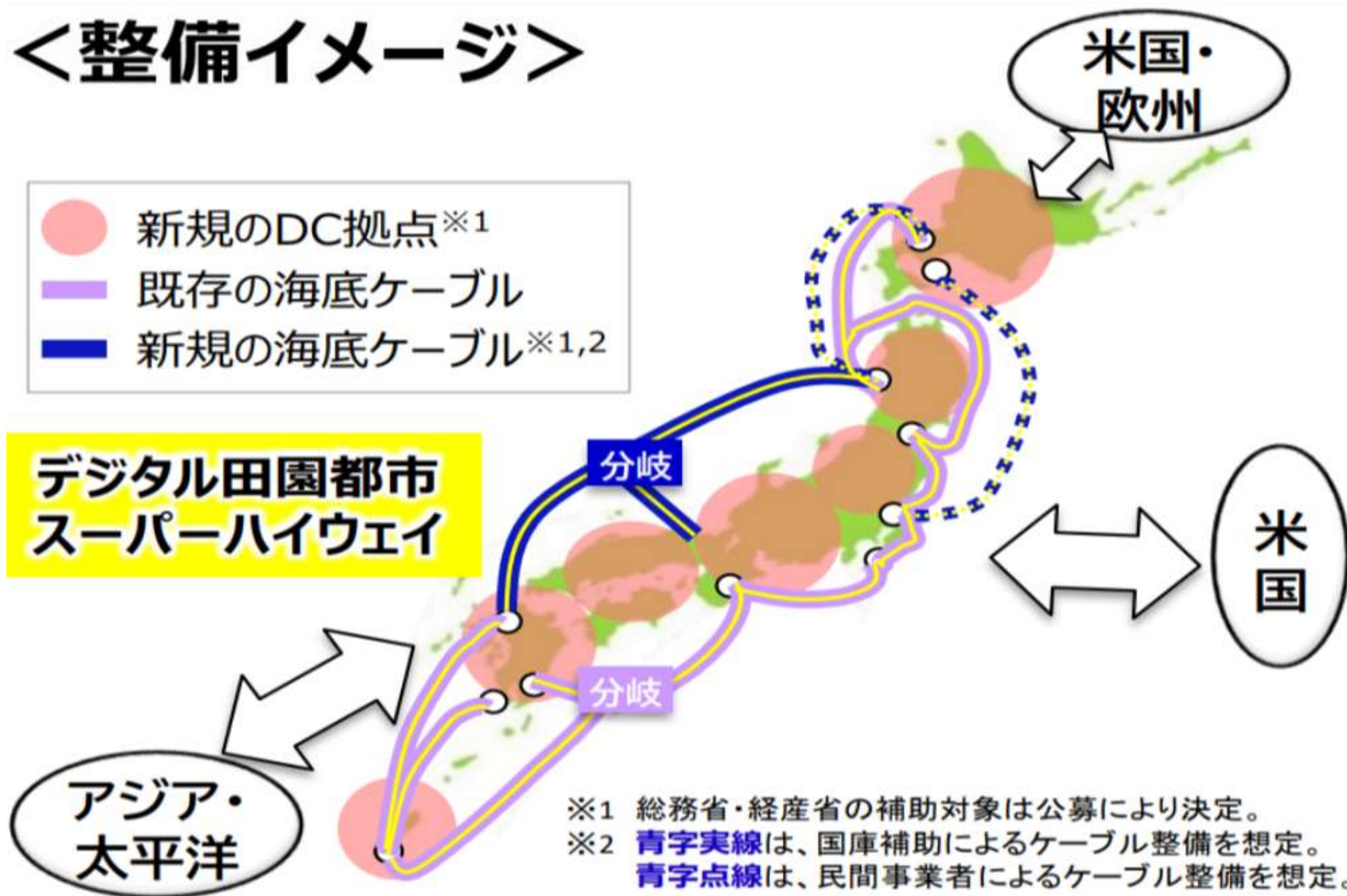
### デジタル田園都市国家構想基本方針（令和4年6月閣議決定）

- 全国各地で十数カ所のデータセンター拠点を5年程度で整備
- 日本を周回する海底ケーブル「デジタル田園都市スーパーハイウェイ」を2025年度までに完成

## <整備イメージ>

- 新規のDC拠点※1
- 既存の海底ケーブル
- 新規の海底ケーブル※1,2

デジタル田園都市  
スーパーハイウェイ



※1 総務省・経産省の補助対象は公募により決定。  
※2 青字実線は、国庫補助によるケーブル整備を想定。  
青字点線は、民間事業者によるケーブル整備を想定。

# デジタルインフラがもたらす北海道の将来

- ・ 今後5年程度で、北海道に大規模なデータセンターと高速な光海底ケーブルが整備されます
- ・ アプリなどの全てのインターネットサービスは、データセンター経由で提供されています

## 道民生活でのメリットの例

- インターネットや動画、アプリが、今まで以上にサクサク快適な使い心地になります
- メタバース（VR）などを使い、東京圏と同じ環境で教育、医療、仕事ができるようになります
- 本州で大きな自然災害があった場合でも、通信やインターネットサービスが止まることがなく、災害に強い地域になります



## 産業でのメリットの例

- 気象データ等をAIが分析し、ドローンで肥料をまいたり、自動走行トラクタが刈り取りを行うなど、スマート農業が可能になります
- 観光客に、おすすめのグルメや観光ルートがリアルタイムに配信されるなど、スマート観光が可能になります
- ITソフトの開発会社や映像制作会社などのデジタル関連産業が集積し、理系人材の雇用が生まれます



デジタルインフラの整備 = 北海道のあらゆる生活・産業の底上げへ



# デジタルインフラ整備に向けた道の取組

## データセンター立地状況

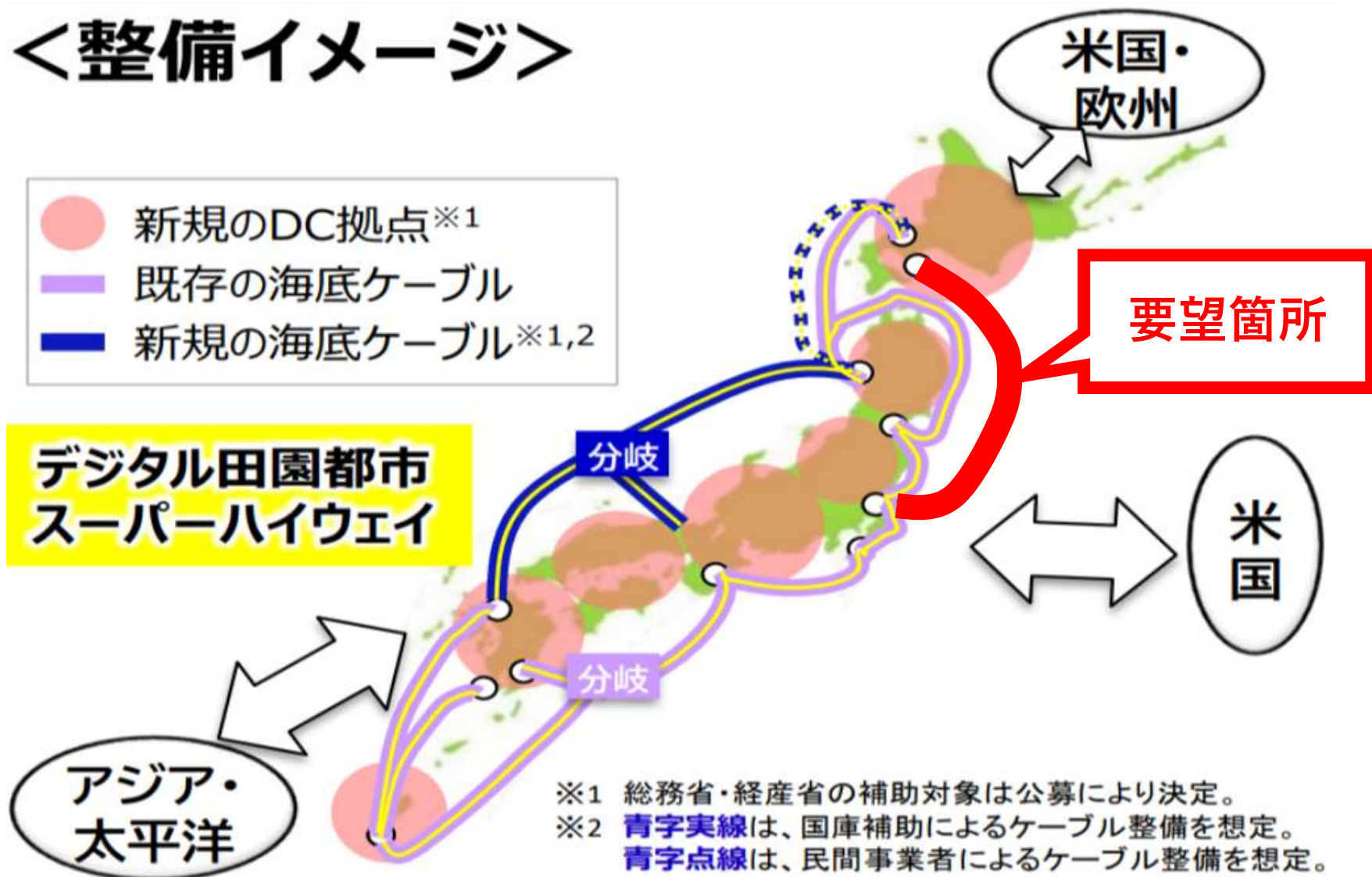
冷涼な気候や豊富な再生可能エネルギー、首都圏との同時被災リスクの低さといった本道の立地優位性に着目した、立地の動きが進展。



## <整備イメージ>

- 新規のDC拠点※1
- 既存の海底ケーブル
- 新規の海底ケーブル※1,2

デジタル田園都市  
スーパーハイウェイ



※1 総務省・経産省の補助対象は公募により決定。  
※2 青字実線は、国庫補助によるケーブル整備を想定。  
青字点線は、民間事業者によるケーブル整備を想定。

## 国の施策の活用

- **国に要望（知事から関係大臣等へ直接働きかけ）**
  - ・ 民間データセンター等の地方分散の支援
  - ・ 国のデータの保管
  - ・ 本道と首都圏を結ぶ太平洋側の光海底ケーブルなどの整備への支援 等
- **本道への立地を検討する事業者の国補助金活用を後押し**
  - ・ **総務省（R3補正） 500億円**  
データセンター等補助金（データセンター、海底ケーブル等への補助）
  - ・ **経済産業省（R3補正・R4~R7） 526億円**  
中核拠点補助金（電力・通信インフラ整備等への補助）

## 誘致の推進

- **首都圏でのデータセンターセミナー**
- **海外企業との商談会**
- **データセンター関連産業誘致に向けたニーズ調査**
- **企業訪問、現地視察会**